

報道関係者 各位

2014年8月1日

## ガチャピン・ムックが朝礼に!?

異色の  
コラボ

朝礼専門誌

beポンキッキーズ

## 『月刊朝礼』×フジテレビKIDS

英語で読み解く論語「大人の極意書」がスタート

株式会社コミニケ出版(本社:大阪市西区 代表取締役社長:下井謙政 <http://kominike-pub.co.jp/>)が発行する朝礼専門冊子『月刊朝礼』(毎月1日発行)の8月号から、テレビ番組『beポンキッキーズ』や子どものための教育コンテンツを制作する株式会社フジテレビKIDSとのコラボ企画「英語で読み解く論語 大人の極意書」がスタートします。大変役に立つ教えが満載の論語を英訳し、毎日の朝礼で学ぶことで、孔子が説いた教えの本質に迫り、社会人として、大人としてのレベルアップを図ります。

## コラボの経緯

『月刊朝礼』は働く人のやる気を引き出し、ときに戒め、ときに初心を思い出させる、働く人の「心の在り方」を育てる朝礼専門誌です。今回はフジテレビKIDSの「ポンキッキーズ」放送40周年記念事業「論語プロジェクト」の一環として、コラボ企画が実現しました。

このコラボが実現したのは、『月刊朝礼』の刊行目的である「あたりまえのことをあたりまえに行う誠実な人材育成」と、「論語プロジェクト」の設立目的である「社会に生きる人間としての基本的な心得を教える」が一致した結果です。

「論語プロジェクト」は親子を対象にしていたのですが、2014年からは対象の枠を広げ、新たに次世代を担うリーダー・指導者育成へのアプローチを行っています。本日販売の『月刊朝礼』8月号より、「大人の極意書」の連載がスタートします。



## フジテレビKIDS「論語プロジェクト」とは

子どもたちに「社会に生きる人間としての基本的な心得」を教えるため、2011年にスタートした企画。論語研究の第一人者である大阪大学名誉教授、立命館大学教授の加地伸行先生と、東京大学教授の小島 毅先生にご協力をいただき、論語によるエデュケーショナル・エンタテインメントのプログラム作りを行う。2013年には、子どもを対象とした論語リーダー塾を開催。2014年からは、これまで対象としてきた親子から枠を広げ、新たに次世代を担うリーダー・指導者育成へのアプローチの一貫として、働く人の「心の在り方」を育てる冊子『月刊朝礼』とコラボを行う。<http://www.fujitvkids.co.jp/project/index.html>

本件に関するお問い合わせは下記担当までお願いいたします(見本誌の送付・取材など)。

株式会社コミニケ出版 出版部 井上 TEL:06-6534-4311 FAX:06-6534-4105 メール:inoue@kominike-pub.co.jp

## 朝礼専門誌『月刊朝礼』とは

働く人のやる気を引き出し、ときに戒め、ときに初心を思い出させる内容の本文を1日1話365日掲載し、働く人の「心の在り方」を育てる冊子です。同志社大学大学院ビジネス研究科教授の浜矩子先生をはじめ、各著名な先生方に各分野での「正しい見識に基づいた知識と意識(道徳)」に関する連載をいただき、あたりまえのことを、あたりまえにできる「誠実な人材」づくりのお手伝いしております。 詳細はこちら▶<http://www.chourei.jp/>

本文見開き



コラボページ



### 朝礼の必要性

経営者にとって「企業の継続」は永遠のテーマです。では、どうすれば企業は継続するのでしょうか。利益を出し続けること、取引から信頼されること、お客さまに満足を与えること、地域社会から必要とされることなど、その要件は多岐にわたると思います。しかし、それらの中にも絶対に共通するものがあります。それは「誠実な人材」が会社の基礎になっていることです。

「誠実な人材」とは一般の社会規範とされるルールやマナーをしっかり守り、行動する「あたりまえの人材」です。しかしそれだけでは「誠実な人材」とはいえません。重要なのは、その人の「心の在り方」です。

年に数回の社員教育や月に1度の勉強会では、社員の「心の在り方」を育てることはできません。社員教育は毎日繰り返し、何度も何度も行うことが重要です。そこで企業の朝礼の時間です。朝礼を単なる報告会から社員教育の場に変えることが、「誠実な人材」をつくり、ひいては「企業の継続」につながります。

最初は社員から不満の声が上がるかもしれません。しかし日々の朝礼で社や経営理念を確認し、昨日の仕事に不備がなかったかを反省することで、社員一人一人の「心の在り方」は確実に育っていきます。それは目に見えて効果のあるものではありません。営業成績がいきなり上がるものでもないのです。社員の一人一人が、あたりまえのことを、あたりまえにできるようになるだけです。しかし、その人材の数、質こそが「企業の継続」を支える「誠実な人材」です。

### 社員教育を見直す3つの理由

今、日本国内の企業において社員教育が見直される傾向が高まっています。その背景にはさまざまな要素がありますが、主には社内間コミュニケーションの不足、不正発覚時のリスクの高まり、企業コンプライアンスの成熟が考えられます。

### 『月刊朝礼』創刊理念

1984年4月に創刊した『月刊朝礼』の根底には「朝礼を社員教育の場に変え、誠実な人材を育成し、国や企業、家庭や個人の発展に尽力する」という思いがあります。この思いは創業者の下井勲から引き継がれ、現在も誌面を構成する基礎となっております。



### 『月刊朝礼』8月号(8月1日発行) 目次

- ・ **マイウエー&マイヒストリー**  
「今、働く人たちへ」 上智大学第13代学長 瑞宝重光章受章・石澤良昭
- ・ **フジテレビ KIDS コラボ企画 大人の極意書**  
「ほどほどが肝心」
- ・ **渡部昇一に学ぶ「リーダーの資質」**  
「日本のトップになった人」 渡部昇一
- ・ **1分でわかる 浜教授の経済教室**  
「成長経済と成熟経済 大切なのは何か」 浜 矩子

※定価: 本体600円+税/判型: A5/本文44ページ/発行・発売: コミニケ出版  
※年間購読制

月刊朝礼公式サイト <http://www.chourei.jp/> 年間購読申込み <http://www.chourei.jp/inquiry/>